



- 日本の鉄道が1872(明治5)年10月14日に新橋～横浜間で開業して、今年で150年を迎えます。
- 鉄道博物館では、10月14日の鉄道開業150年や、10月1日の東海道新幹線開業記念日などを記念し、2022年10月～11月の期間で特別イベントを開催します。

## 1. 鉄道開業150周年記念イベント

- (1) 副館長 荒木によるスペシャルトークショー ～その時鉄道は変わった～
- (2) 鉄道開業150周年記念企画展ギャラリートーク
- (3) 1号機関車ものがたり
- (4) てっぱくクイズ王
- (5) 転車台回転実演特別バージョン

## 2. 東海道新幹線開業日記念イベント

- (1) 音で旅する新幹線 特別バージョン
- (2) 0系カットモデル運転台公開

## 3. 鉄道博物館秋季イベント

- (1) 時刻表から見た戦後～「サンロクトオ」から西九州新幹線開業まで～
- (2) JR東日本イノベーション戦略本部イベント  
空から電車を見てみよう ～電車たちの忙しい1日～



# 1. 鉄道開業150周年記念イベント

## (1) 副館長 荒木によるスペシャルトークショー～その時鉄道は変わった～

鉄道開業150年の中で、日本の鉄道にとってターニングポイントになった出来事を中心に、当館副館長が日本の鉄道の歴史をご紹介します。講義の後、車両ステーションの0系新幹線電車展示棟に移動し、車内解説と運転台見学ができる特別ツアーを行います。

<b>日時</b>	10月14日(金) 13:00～14:30 (講義60分+車内解説・運転台公開30分)
<b>場所</b>	本館 2F スペシャルギャラリー前イベントスペース
<b>定員</b>	20名 (講義+0系新幹線電車特別ツアー)
<b>参加方法</b>	当日「てっぱく抽選アプリ」での抽選となります

◆特別ツアーのみのご参加はできません。

### 荒木文宏 プロフィール

1941（昭和16）年生まれ、大阪工業大学機械工学科卒業後、1966（昭和41）年国鉄入社。運転局、運輸車両部、三鷹電車区長、大船工場長などを歴任し、現在は鉄道博物館副館長として鉄道技術史の研究などに携わる。

## (2) 鉄道開業150周年記念企画展解説イベント

現在開催中の企画展「鉄道の作った日本の旅150年」の企画・制作に携わった学芸員が企画展の内容をより詳しく、深く皆さまにご紹介します。

<b>日時</b>	10月10日(月)、11月20日(日) 14:00～15:30
<b>場所</b>	本館 2F スペシャルギャラリー前イベントスペース
<b>定員</b>	20名
<b>参加方法</b>	先着順

### 鉄道開業150周年記念企画展「鉄道の作った日本の旅150年」

会期 【前期】：7月23日（土）～10月24日（月）  
鉄道開業前から1940年代までの旅を紹介  
【後期】：10月29日（土）～1月30日（月）  
1950年代から現代までの旅を紹介

鉄道の開業、発展により、その姿を大きく変えてきた日本人の旅と鉄道との関わりを振り返る企画展です。



### (3) 1号機関車ものがたり

今から150年前、新橋～横浜間を走った10両の蒸気機関車のうちの一両、1号機関車（国指定重要文化財／鉄道記念物）の歩んできた道のりを展示解説員（インタープリタ）がご紹介しながら、1号機関車の汽笛の音色をお届けします。

日時	10月14日(金)、15日(土)、16日(日) 13:30～（約20分間）
場所	本館1F 車両ステーション新橋駅



### (4) てっぱくクイズ王決定戦2022

鉄道博物館や鉄道に関する○×クイズや早押しクイズなど、さまざまな問題に挑戦して「てっぱくクイズ王」を目指そう！見事クイズ王に輝いた方には鉄道博物館オリジナルグッズと、あなただけのオリジナル館内ガイドツアー（約30分）をプレゼント！

日時	10月15日(土)、11月19日(土) 13:00～（約90分）
場所	北館 てっぱくホール
定員	各日35名
対象	小学生以上（推奨）
参加方法	当日「てっぱく抽選アプリ」での抽選となります

- ◆小学3年生までのお子さまは、保護者の方とペアで参加が可能です。
- ◆10月15日、11月19日ともに同じ問題を使用します。  
ご参加はどちらか一方の日に限らせていただきます。

## (5) 転車台回転実演特別バージョン

鉄道150年を記念して、転車台回転実演を「鉄道の日特別バージョン」で行います。C57形蒸気機関車の転車台回転・汽笛吹鳴実演に合わせて1号機関車の汽笛や普段聞くことのできない車両の気笛を鳴らします。

<b>日時</b>	10月15日(土) 11月5日(土)、6日(日)、12日(土)、13日(日) 15:00～ (約10分間)
<b>場所</b>	本館1F 車両ステーション

◆気笛（汽笛）は大きな音がしますので、小さなお子様や大きな音が苦手なお客さまは、ご注意ください。

### 気笛（汽笛）を鳴らす車両



1号機関車



EF55形電気機関車



200系新幹線電車



C57形蒸気機関車

## 2. 東海道新幹線開業日記念イベント

### (1) 音で旅する新幹線 特別バージョン

1964年10月1日の東海道新幹線（東京～新大阪間）の開業日を記念し、「音で旅する新幹線」の特別バージョンを実施します。車内放送、気笛吹鳴など0系新幹線電車の「音」をお楽しみください

<b>日時</b>	10月1日(土)、2日(日)、8日(土)、9日(日)、10日(月) 11:00～11:20
<b>場所</b>	本館1F 車両ステーション 0系新幹線展示棟



### (2) 0系新幹線電車カットモデル 運転台公開

普段は入ることのできない0系新幹線電車のカットモデルの運転台を特別に公開します。

<b>日時</b>	10月1日(土)、2日(日)、8日(土)、9日(日)、10日(月) 11:30～12:00
<b>場所</b>	本館1F 車両ステーション
<b>定員</b>	各日6組（1組3名様まで）
<b>参加方法</b>	当日「てっぱく抽選アプリ」での抽選となります



# 3. 鉄道博物館秋季イベント

## (1)交通新聞社イベント

「時刻表から見た戦後～「サンロクトオ」から西九州新幹線開業まで～」  
株式会社交通新聞社が60年以上発行している「時刻表」「交通新聞」や、40年以上発行している雑誌「鉄道ダイヤ情報」「旅の手帖」が伝えた鉄道の歴史や文化を振り返ります。10月1日からは、第2期展示として、1980年代～90年代の鉄道史をテーマに、当時の時刻表など貴重な資料も公開します。

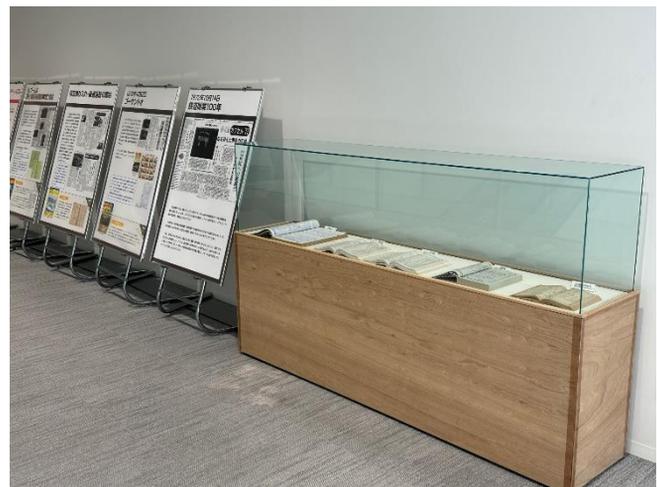
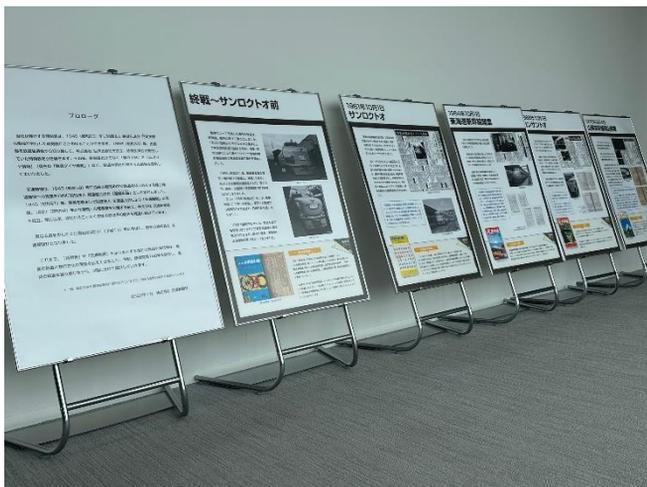
期間	10月1日(土)～12月28日(水)
場所	南館3F 歴史ステーション 出口付近



「JNR編集時刻表」1987年4月号



「交通新聞」1987年4月1日付



会場写真（現在開催中の第1期）

## (2) JR東日本イノベーション戦略本部イベント

### 「空から電車を見てみよう ～電車たちの忙しい1日～」

電車はたくさんのお客さまを乗せて一日中大忙し。

そんな電車たちの動きを地図上で再現するコンテンツを作りました。

まるで空から電車たちを眺めているかのよう！

電車がたくさんのお客さまを乗せて、一日中頑張っている姿をぜひご覧ください。

ご来館されたお客さまにしか見られない特別な姿が見れるかも？ 乞うご期待！

<b>日時</b>	10月15日(土)、16日(日) 第一回 11:00～11:30 第二回 13:00～13:30 第三回 14:30～15:00 ※各回の間の時間帯はデモ映像が流れます。
<b>場所</b>	南館1F E5系前イベントスペース



※写真は会場のイメージです。